



校長室だより

きまがせ



令和7年 4月16日
野田市立木間ヶ瀬小学校
校長 大島 恵子

学校教育目標とは

《令和7年度 やる気みなぎる「楽しい」学校 を目指して！！》



学校教育目標 やる気みなぎる「楽しい」学校



目指す学校像

「学びたい！知りたい！関わりたい！」という気持ちを育む学校

目指す児童像

- ・学ぶ楽しさを実感し、確かな学力につなげる子
- ・人との関わりで言葉を大切に使い、思いやりの心をもった子
- ・活力に溢れ、自らを鍛えるたくましい子

学 校

目指す教師像

- ・児童一人一人を大切にする教職員
- ・学び続ける姿勢を忘れず、互いに学び合い高め合う教職員
- ・保護者、地域から信頼される教職員

学校経営の重点

1 学習意欲を高め、確かな学力の定着を図る。

- ☆ 「学びたい」「知りたい」という気持ちを大切にしながら新しいことを学ぶ「楽しさ」を実感できるような魅力ある授業を実践し、児童の学習意欲の向上に努める。
- ☆ 児童の学習状況を把握して、指導形態を工夫したり、いつでもわからないことを聞いたりできる指導体制を作る。(スタディルーム・スタディタイムの活用)
- ☆ 読書活動を充実させるために、図書室利用の機会を増やす。
- ☆ 「学びたい」「知りたい」という思いを大切に家庭学習への取組を促すことによって、家庭学習の質的・量的向上を目指す。

2 一人一人を認め、自己肯定感を育成する。

- ☆ 人との関わりの中で、「言葉」を大切にすることを意識させる。
- ☆ 気持ち良い元気の挨拶、返事ができるよう継続的に指導する。
- ☆ 様々な人に対して「知りたい！」「関わりたい！」と思えるよう、ICT 機器等を活用した他校や校外の方との交流の場を増やす。
- ☆ 学級への所属感を大切に、認め、励まし、褒め、自己肯定感を育てる。
- ☆ 全ての教育活動を通して、違いを認め合える思いやりのある優しい子どもを育む。
- ☆ よりよい学校にするため、自ら考えて行動することを意識させる。

3 体力の増進と安全・安心な学校づくりに努める。

- ☆ 児童一人一人に健康の重要性を理解させ、体を動かすことの楽しさやよさを実感できるように指導を工夫する。
- ☆ 朝の木小タイムを新設し、健康な身体作りを考え、生活のリズムを整えることが大切であることを継続的に指導する。
- ☆ 日々の安全指導を徹底したり、安全な学校環境の確保に努めたりして、交通事故、校内事故防止に努める。
- ☆ 「いかのおすし」を常に意識させ、不審者に対して、適切な対応がとれるように継続的に指導する。

4 学校・家庭・地域と共にある学校を作る。

- ☆ 地域や家庭が、教育活動により理解を深めていくために、ホームページや学校だより等、学校からの情報発信を積極的に行う。
- ☆ 教育活動を参観する機会を設けることにより、開かれた学校を築き、学校・家庭・地域の連携を深める。
- ☆ 児童の健康維持に関わるような情報を積極的に発信したり、参加型の研修を行ったりする。
- ☆ 地域の人材を生かした学習に取り組み、地域に根ざした学校づくりをする。
- ☆ 小中連携、幼小連携を深めていく。

5 「チーム木間ヶ瀬」による明るい職場を作る。

- ☆ よりよい学校にしていこうために必要な「対話」ができる明るい職場作りに努める。
- ☆ 当事者意識を高く持ち、不祥事は起こさないように研修を重ねる。(ボトムアップ型の研修)
- ☆ 毎週水曜の「ノー残業デー」を遵守したり、「定時退勤宣言デー」をカレンダーに記載したりして、メリハリのある勤務を心がける。
- ☆ 報告・連絡・相談・報告を徹底し、機動力のある校内組織をつくる。
- ☆ 全職員で児童観察の充実を図り、問題行動等の早期発見、早期解決にチームで対応する。

地 域

家 庭

上の図は、今年度の学校経営グランドデザインの抜粋版です。

昨年度から学校教育目標をやる気みなぎる「楽しい」学校と示しました。始業式での話ですが、児童に学校の目標を聞いたところ、何名か答えられる児童がいました。嬉しいことです。そして、目指す学校像として「学びたい！知りたい！関わりたい！」という、やる気に満ちた思いをもった行動が様々な場面で見られるよう、指導や支援をしてまいります。

朝の『木小タイム』、まずまずの出だしです。全員が、木小タイムに参加できるようご家庭でも元気よく送り出してください。ご協力よろしくお願いいたします。